

令和4年度 決算報告

問い合わせ 財政課 (☎0866-92-8228)



新庁舎建設事業
32億4578万円



学校給食調理場管理運営経費
6億1759万円



新型コロナウイルスワクチン接種事業
3億9394万円



総社小学校区放課後児童クラブ移転新築事業
7950万円



そうじゃ吉備路マラソン大会経費
2517万円

物価高騰対策として実施した主な事業

そうじゃ物価対策応援券事業 ①	10億8990万円
電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金	2億9770万円
米農家緊急支援金 ②	7216万円
医療機関等物価高騰対策支援金	4800万円
介護施設等物価高騰対策支援金	3080万円
障がい福祉施設等物価高騰対策支援金	2360万円
保育関係施設物価高騰対策支援金	940万円
放課後児童クラブ施設物価高騰対策支援金	560万円
貨物運送事業継続支援金	480万円



①



②

令和4年度の一般会計と4つの特別会計、3つの公営企業会計の決算がまとまり、いずれも黒字決算となりました。

福祉や教育、土木、消防など、行政運営の基本的な経費を計上している一般会計では、歳入が346億148万円で、歳出は333億443万円でした。歳入から歳出を引いた額は12億5715万円。ここから翌年度に繰り越された一部の事業に要する財源1億828万円を差し引いた11億4888万円が実質の黒字額です。

令和4年度は、これまで検討を重ねてきた市役所新庁舎建設事業が本格的に始動しました。令和7年1月の完成を目指し、今後大規模な工事が進められま

す。また、新型コロナウイルス感染症対策のため出場定員や種目を限定し、4年ぶりにそうじゃ吉備路マラソンを開催。学校給食調理場では、令和5年度からの幼稚園給食開始に向け、厨房器具の修繕や備品の購入などを行い、準備を整えました。そのほか、世界情勢の不安定化による物価高騰への対策として、市独自のさまざまな施策を実施。経済対策として、市内登録店で使えるプレミアム付商品券の販売を行うなど、市民生活を守るための事業に取り組みました。

引き続き事業の見直しで財源を確保し、日本一やさしいまちそうじゃを目指して、投資と行財政改革のバランスを取りながら、持続可能な健全財政に努めます。

※1万円未満の額の記載がないものについては、四捨五入しています

特別会計

区分	歳入(A)	歳出(B)	翌年度繰越財源額(C)	実質収支額(A)-(B)-(C)
国民健康保険	68億7000万6300円	67億8604万1944円	-	8396万4356円
後期高齢者医療	9億8896万668円	9億8807万1893円	-	88万8775円
介護保険	65億8638万2122円	64億1127万6267円	-	1億7510万5855円
国民宿舎事業費	7億3604万1279円	7億3511万3264円	92万4000円	4015円

公営企業会計

※収益的収支は税抜き、資本的収支は税込みの額です

区分	収入	支出	
水道事業	収益的収支	13億3331万8574円	11億5607万8830円
	資本的収支	16億6414万7013円	19億5584万6869円
工業用水道事業	収益的収支	4029万1369円	2124万6205円
	資本的収支	11万円	632万5966円
下水道事業	収益的収支	20億220万5774円	17億2301万9614円
	資本的収支	9億6461万319円	13億3687万8326円

一般会計



財政状況

一般会計の貯金残高は、3年連続の黒字決算で貯金の取り崩しがなかったことから、前年度から増加しています。

借金残高は、新庁舎建設の実施が本格化したことから増加しました。

